



「ブルガリアローズウォーターの使用効果について」

(原題 : Bulgarian Natural Rose Water – Effects of Using)

State Laboratory “Bulgarska Rosa” Ltd.

天然のローズウォーターは、ブルガリアの含油バラ（ロサダマセナ）の新鮮な花卉と水だけで水蒸気蒸留したものです。この蒸留水には 0.05%以上の精油成分が含まれています。

ローズ精油の成分は水への溶解度がそれぞれ違うため、ローズウォーターの有機化学成分はローズオイルのとは異なっています。

ローズウォーターの主要な有機マクロ成分は、フェニルエチルアルコール（通常は40%以上）と3種のテルペンアルコール、すなわちシトロネロール、ゲラニオールそしてネロールです。これらは水への溶解度が（オイルよりも）低いため、含有量はローズオイルよりも少なく、その他の成分含有量も異なります。リナロールやオイゲノールは高く、ファルネソール、ゲラニール及びネラールはほとんど同じで、炭化水素はほとんどありません。

新鮮なバラの花と同じようにフェニルエチルアルコールの含有量が高いため、ローズウォーターの香気特性は生バラの繊細な香りに非常に近くなっています。

ローズウォーターの人への効果は精油の水溶性成分が直接的に作用します。

主要なマクロ成分であるフェニルエチルアルコールは、静菌作用を併せ持つ麻酔・鎮痛物質です。テルペンアルコールには、消毒と静菌作用もあります。ファルネソールは、皮膚トラブル領域で強力な特性を有する成分です。特に加齢肌やストレス肌に有益です。ゲラニールやネラールなどのその他の微量成分は、消毒と抗ウイルス効果があり、皮膚のウイルス感染時に有効です。テルペンアルコールのシトロネロールとリナロールは、鎮静効果を持ち、別のテルペンアルコールであるゲラニオールは、強壮・活性物質です。

ローズウォーターは、これらの含有量が少量であるため、作用は極めて穏やかで、肌や人体への高い忍容性を有します。全てのアレルギー及び皮膚試験においても陰性結果を示しました。つまり、いかなるアレルギー反応も認められませんでした。

一般に、天然のローズウォーターは肌を柔軟にし、潤いを与え、かゆみや皮

膚刺激、弾力や水分の低下といったさまざまなトラブル解消に役立ちます。ローズウォーターは、特有のトラブルや状態を有する若年肌や加齢肌を含む、あらゆるタイプの肌に優れた効果をもたらし、健康で、生き生きとした魅力的な肌にします。

ローズウォーターには心地よい爽快な香りがある点も大変重要です。香りが持続している間、脳は刺激を受け、特に感情と記憶の部分に影響が及びます。結果として、ブルガリアローズウォーターを使用することで、誰もが最高の気分を味わうのです。

文献索引：

Bulgarian natural rose water, F. Portarska, B. Aostolova, N. Nenov
P. Dragostinov, MBI, 1989

Rose oil in therapeutic perfume, D Wbner, Technische Universitat,
Munchen, 1995

Practical application of aromatherapy, W. Brud, I. Konopacka – Brud, 1995

Rose, rose oil, Girosital, M. Kirov, S. Vankov, 1986